

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

ものづくりを通して社会に貢献することが最大の使命。全てのステークホルダーに信頼される会社を目指す。

営業利益率
8%以上

② 中長期の経営戦略

1. 金属関連部品事業

既存客先への浸透を基本。EV含む電動車への対応強化。技術開発重視で問題解決型・提案型を展開。

3. その他事業

既存品のグローバル市場での拡販。ツール・新ラインナップ開発を重点。他社とのコラボ・産学協同も試行。

2. 樹脂関連部品事業

既存客先・新規開拓先への提案強化。樹脂と金属の複合部品の拡販で新たな事業の柱へ。

4. 海外拠点強化

北米・アジア地域への直接販売強化。全拠点ネットワークを活用した拡販と企業体質強化推進。

③ 対処すべき課題

① 事業領域の拡大と見直し

- ・ EV化進展に対応し、ICE領域への過度な依存を見直す
- ・ 精密プレス・樹脂成形の基盤領域でシナジー発揮
- ・ 既存技術活用の短期商品化と長期研究開発の両立

② 中国拠点の収益改善

- ・ 湖北省拠点の早期黒字化とこれまでの損失の回収
- ・ 中国市場での新規事業領域の開拓

③ コスト競争力強化

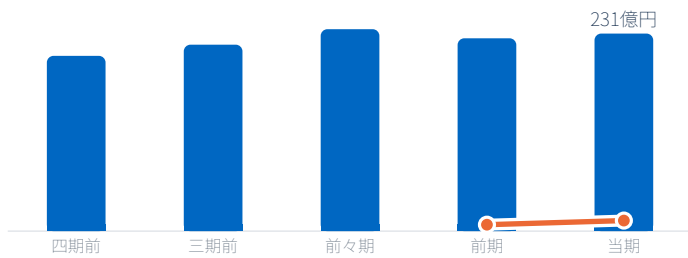
- ・ 品質目標は4年連続達成、災害ゼロ達成済み
- ・ 現況に適した新しい技術・工法開発による変革
- ・ 全社的なものづくり見直しでコスト競争力向上

面接で使えるポイント

- ・ EV化の長期シナリオに基づき、ICE領域への過度な依存を見直しながら事業領域を拡大する戦略を展開している。
- ・ 金属・樹脂の複合部品で新たな事業の柱を育成し、グループシナジーを発揮する仕組みを構築している。
- ・ 2050年カーボンニュートラルに向けMGGP事業で脱炭素製品を開発・販売し、社会貢献を実現している。

証券コード 7264

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

栃木県に本社を置く自動車・輸送機関連の製造企業

主力事業・セグメント

- ・金属Related部品 93.1%
- ・樹脂RelatedPrats 6.9%

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
231億円営業利益率
5.4%財務健康度
49点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 43.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
587万円

輸送用機器内 71位/82社

平均年齢
41.1歳

輸送用機器内 66位/83社

平均勤続
16.8年

輸送用機器内 50位/83社

女性管理職
1.5%

輸送用機器内 64位/72社

男性育休
65.0%

輸送用機器内 51位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

